



「郵便ごっこ」 こあら組(2歳児) 令和元年 12月25日

11月23日の勤労感謝の日になみ、絵本「はたらく・くるま」を読んであげました。この絵本は、りす組の月刊絵本なのですが、大好きな車がたくさん登場して、ワクワクしながら聞いていました。消防車やシヨベルカー、救急車やゴミ収集車など、車と働く人の仕事がきちんと結び付いています。でも郵便車は、名称はわかっても仕事についてはあやふやな様子でした。



「郵便車だ！」



「この色〜！」

「塗り塗りするよ！」

♥ そこで、年賀状が届くお正月を前に「郵便ごっこ」を計画しました。1日目はハガキ製作。ぬり絵を楽しみながら自分宛のハガキ製作をしました。2日目は手作りポストへのハガキ投函。ドキドキしながらも笑顔で投函・・・でも、お楽しみはこれからです。保護者の方には、お便り帳に挟んだハガキを、お家の玄関のポストに入れておいてもらえるよう、ご協力をお願いしました。自宅に届いたハガキに、どんな表情を見せたのでしょうか？（後で、私たちにお知らせくださいね！楽しみにしています。）



「ポストどこかな？」



「よいしょ！」



「順番だよ!!」

♥ 「ハガキを書いてポストに投函すると郵便屋さんが届けてくれる」という、郵便の仕組みについて理解が深まったでしょうか？子どもは大人の真似っこが大好きです。ごっこ遊びで大人の真似をしながら遊ぶことで、色々な生活習慣が身に付いたり、自分の身の回りのことに前向きに取り組む姿が見られるようになっていきます。

今回の「はたらく・くるま」の絵本と「郵便ごっこ」を通して、世の中には色々な仕事があること、色々な人が様々な仕事をする事で私たちの生活が成り立っていることを、子ども達がほんの少しでも心に留めてくれたら嬉しいですね。そして、ゆくゆくは、いつも周りの人たちに感謝の気持ちを持って生活する大人に成長してくれることを願っています。この機会に、離れて暮らすおじいちゃんとおばあちゃんへ、親子でハガキを書いてみませんか？おじいちゃんおばあちゃんからの「ハガキが届いたよ！ありがとう!!」の連絡に、子ども達の笑顔が輝きそうですね。

2歳児は経験が記憶に残り、次への成長につながっていきます。色々なことを試してみたり、時には失敗してみたり、毎日の生活の中での学びは大きな糧となっています。毎日同じことをしているようで、そこには一歩ずつ大きな前進が見られます。これからも『頑張れ！子ども達!!』いつも応援しているよ。